「改訂モデル・コアカリキュラム対応 薬局実務実習指導の手引き 2018 年版」 に関する追補の作成について

2018年4月に発行いたしました当社書籍「改訂モデル・コアカリキュラム対応 薬局実務実習指導の手引き 2018年版」につきまして、編者である公益社団法人日本薬剤師会より、本書に関する追加解説等をまとめた追補が作成され、次のとおり令和3年4月28日付けで案内が発出されました。

追補の内容につきましては、日本薬剤師会ホームページ(HOME > 日本薬剤師会の活動 > 薬学教育・実務実習 > 薬局実務実習の受入・指導のための資料等(https://www.nichiyaku.or.jp/activities/training/index.html))に掲載されております(https://www.nichiyaku.or.jp/assets/uploads/activities/20210506.pdf)ので、ご参照のうえ、引き続き本書をご活用いただけますと幸いです(日本薬剤師会会員以外の方も閲覧できます)。

今後ともよろしくお願い申し上げます。

株式会社 薬事日報社

都道府県薬剤師会 薬局実務実習ご担当役員殿

日本薬剤師会
担当副会長田尻泰典

「薬局実務実習指導の手引き 2018 年版」に関する追補の作成について

平素より本会会務に格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、本会では平成31年2月より開始された、改訂モデル・コアカリキュラム(以下、「改訂コアカリ」)に基づく薬局実務実習に対応した指導薬剤師向け書籍として、「薬局実務実習指導の手引き2018年版」(以下、「手引き」)を平成30年(2018年)4月に作成し、多くの指導薬剤師に活用いただいております。一方で、本会が手引きの活用状況や改訂コアカリに基づく実務実習の実施状況全般を把握するため、令和元年8月に、令和元年度第Ⅰ期、Ⅱ期の受入薬局を対象に実施したアンケート調査(令和2年6月24日付、日薬業発第173号参照)等から、手引きの活用に関する課題が抽出されました。このため、本会薬学教育委員会ではそれらの課題を解決し、手引きの一層の有効活用を図るため、手引きに関する追補を作成することとして取り組んで参りましたが、今般別添のとおり完成いたしましたので、ご案内申し上げます。

つきましては、会務ご多忙の折、誠に恐縮ですが、本追補のご活用につき、 指導薬剤師をはじめとする貴会関係者にご案内賜りますよう、よろしくお願い 申し上げます。

なお、薬学実務実習に関する連絡会議では同会議作成の「薬学実務実習の評価の観点について(例示)」と本会の手引きにおける概略評価との対応関係等を整理するため、「薬学実務実習の概略評価の例示について(補足)」(平成31年3月19日一部改訂)を作成しており(平成31年3月27日付、日薬業発第453号参照)、同資料を本追補の巻末資料として掲載しておりますので、併せてご参照願います。

記

【追補掲載ページ】

HOME > 日本薬剤師会の活動 > 薬学教育・実務実習 > 薬局実務実習の受入・指導のための資料等

URL: https://www.nichiyaku.or.jp/activities/training/index.html